

コルデンホフ、歴史に名を刻む。 ファンティック初のMXGPでの勝利を獲得！



MXGP イギリス大会は、ファンティック・モーターと FIM 世界選手権の双方にとって忘れられないランドマークとなるだろう。グレン=コルデンホフが駆るファンティック XXF450 はレース 1 を歴史的な勝利で飾り、総合でも今シーズン 4 回目の表彰台を獲得したのである。EMX125 クラスでは、フランチェスコ=ベレイがわずかにトロフィーを逃しての総合 4 位に入賞している。

グレン＝コルデンホフがまたやってのけた！昨 2024 年、アルンヘムでファンティックにとって初めての MXGP 予選レースでの優勝を獲得し、今年 2025 年シーズンではチームメイトのアンドレア＝ボナコルシとともにコザールの表彰台を獲得した『ザ・ホフ』は、この日曜日、マッターリー＝ベイスンでついにファンティックにとって初めての MXGP での優勝を記録したのだ。この記念すべき日を総合でも表彰台に上る結果で締めくくり、自身シーズン 4 回目、ファンティックとしては 5 回目の表彰台を記録した。

さあ、順を負って紐解いていこう、何しろ土曜日にはすでにこの素晴らしい瞬間への道筋が見えていたのだから。コルデンホフは 1 秒たりとも無駄にすることなく、明確に持っていた目標、すなわち彼のファンティック XXF450 を誰よりも早くゲートから飛び出させることに集中、見事に予選レースでホールショットを獲得した。スタートでのリードを有効にすべく、経験豊かなダッチマンは 1 周目を 2 位でまとめた。レース中盤までにもう 1 台にポジションを譲ったものの、ペースは衰えず後続に十分なギャップを保ったままの 3 位に入賞。スターティングゲート選びの優位に立ち、また価値あるチャンピオンシップ・ポイントを獲得したのである。

ブライアン＝ボガースはこのところの好調さを維持してまたもトップ 10 を確実に走行、9 位に入賞した。アンドレア＝ボナコルシは一方でここイギリスのコースにてこずり、予選レースでは 18 位がやっとという有様だった。日曜日の朝のウォームアップ・セッションではしかし 3 番手タイムを記録したボナコルシは、決勝に向けて復調の兆しはみせていたものの、スタートがトリッキーなこのトラックでのゲートセレクトが、レースの展望は容易なものではないことを物語っていたのである。

コルデンホフは自信をもってレースに臨み、スタートよく飛び出して 1 コーナーでは 2 位。前走車をよく見て、ミスを犯したときにどこにいれば抜ききれるかを理解していたコルデンホフは、トップを走るライダーのわずかなスキについてレース前半に早くもレースリーダーに立った。ファンティック・スターは後続のハーリングスやコーネンといった強力なライダーたちからのプレッシャーに耐え、見事にトップを走り切って優勝。ファンティック・ファクトリーレーシング MXGP チームすべての頭上にその輝きをささげたのだ。

レース 2 に向けても自信満々で臨むコルデンホフ。だがスタートに失敗し、5 位に沈んでしまう。レースを通じて激しく攻め込むコルデンホフは前走車を何度かかわそうとするが、荒れた路面がそれを阻み、なかなか前に出られない。最終ラップ、印象的な走りでさらに厳しくチャージするも抜くまでには至らず、5 位のままレースを終えることになったが、2 位に 1 ポイント差の総合 3 位に入賞することとなった。

ブライアン＝ボガースは手堅いレース運びを見せてレース 1 では確実にトップ 10 を狙い、8 位に。レース 2 では、『BB189』は終盤まで 11 位を走っていたが転倒、これが響いて 17 位でのフィニッシュ、総合 12 位でイギリス GP を終えることになった。アンドレア＝ボナコルシは厳しい状況の中、レース 1 ではそれでも何台か抜き去って 12 位に。だがレース 2 では今一つ体調も悪く 18 位がやっとで、総合 16 位でイギリスを後にすることになった。

イギリス GP を終えて 2 週間のブレイクに入る MXGP。『ボナ』はチャンピオンシップ・スタンディング 8 位からさらに上を目指すべく、まずは体調回復に努める十分な時間を確保でき、フィンランドでの復活を誓っている。今回の総合 3 位で、コルデンホフのランキングは 3 位を依然として確保している。

グレン=コルデンホフ：素晴らしい週末だったね！僕自身絶好調で、バイクもよく走ってくれて、走り出す前からトップに絡める自信が持っていたんだ。で、優勝さ！ここに立つのは本当に久しぶりで、だからこそ僕にとっても本当に意義深いものだし、ファンティックにとっても大きな瞬間になれたことに誇りを感じているよ。今シーズン、ファンティックは本当に全力でレースに臨んできたし、それが報われたってものだよね。レース 2 に臨むときも僕自身は自信たっぷりだったんだけど、スタートが思ったように行かなかったんだ。可能な限りプッシュしたんだけど、本当に前に出るのは難しくて、5 位を受け入れるしかなかった。正直、1-5 では表彰台に登れないと思っていたので、ここにいられるなんて最高の気分だね。この素晴らしいレースを、亡くなったばかりの僕の母の親友にささげたいと思うよ。

ブライアン=ボガース：今週も確実に行けたぜ！土曜日、すでにいい感じだったんだ。トラックはドライで、理想的なコンディションではなかったけど、いい感じだったんだよ。マシンは進化しているし、僕自身のライディングも変わってきていることが見ていてわかると思うんだ。予選レースでの 9 位、レース 1 での 8 位はこうした調子をうまく反映できたと思っている。レース 2 も 11 位を走っていて、まあまあだったんだけど残り 3 周でクラッシュしてしまったんだ。クラッシュ自体は低速コーナーだったんだけど、思ったよりやられちゃってね、、、調子が良かっただけに残念だよ。でもまあ、ありがたいことに体には問題ない。ここでちょっとブレイクが入るから、モチベーションを維持して後半に臨めるように整えていくよ。

アンドレア=ボナコルシ：厳しい週末だった。ずっとバイクとコースでのリズムをつかめずに苦闘していたんだ。スタートがアウトサイドになったことももちろん厳しかった理由の一つだけど、レース 1 ではだいぶポジションを回復できたから、リズムはつかみかけていたと思う。でもレース 2 では調子を崩して、吐いてしまうほどだったんだ。できる限りのことをやってみたけど、幸いなことにここから 2 週間ブレイクがあるからね。回復には十分だと思うよ。チームのサポートには本当に感謝している。また次のレースで会おう。

ファンティック・ファクトリーレーシング EMX

フランチェスコ=ベレイと彼のファンティック XX125 はこの週末、競争の激しい EMX125 クラスでもその速さを発揮しながら戦い抜いた。計時予選で 6 位となってモチベーション高いまま臨んだレース 1、若きイタリアンは 1 周目から 3 位に立ち、そのままの勢いを最後まで持ち込んで 2 位に入賞したのである。

2 レース目もスタートよく、5 位前後でのレースとなり表彰台が見えていたベレイは、チェッカーダフラッグを受けるまで全力で走り続けた。だが前を抜くには厳しいこのコースでは 5 位を維持するのがやっとで総合 4 位。わずかに表彰台に手が届かなかったのである。だが、これまでのいくつかの不運なレースを考えれば、ベレイにとってはいいレース運びであり、完調に向かうしるべとなるものといえるだろう。

ファンティック・ファクトリーレーシング EMX のチームメイト、ドゥエ=ファン・メクゲレンはまたもいいペースで戦えることを見せたが、計時予選の序盤でクラッシュ。肩をひどく打ち付けてしまっていた。痛みをこらえながらもレースに臨むことを選んだメクゲレンは、リーダーグループとのバトルからは程遠い位置での戦いを強いられるスタートとなったが、それでも 9-11 の総合 9 位と確実にレースをまとめ上げた。

レース結果だけが戦う者たちのストーリーをすべて表すわけではない。シモーネ=マンチーニが戦う EMX250 もまさにその見本であった。17歳の若きイタリアンはこの週末、最初から早さを見せ、予選でのラップタイムも良く4番手でゲートピックに臨むことになった。レース1、スタートに成功したマンチーニはオープニングラップをリード、レースのほとんどをトップで支配した。後半、厳しいバトルにもまれながらポジションを落としたものの5位でチェッカーを受け、続く日曜日のレース2を迎えた。だが結果は厳しく、14位でのフィニッシュがやっと。それでも何とか総合では10位に入り、貴重なポイントを稼いだのである。

フランチェスコ=ベレイ：レース1は本当によかったよ。ペースもよかったし、もう一息で優勝できたと思う。でもレース2は厳しかった。全力で走ったんだけど、表彰台がすり抜けて行ってしまった感じだね。もちろん残念ではあったけど、レースでトップを戦えるところに戻ってこれたし、やってきたことが間違っていなかったというのはポジティブなサインとっていいよね。この調子で力強くシーズンを締めくくっていきたいね。

ドゥエ=ファン・メクゲレン：計時予選の1周目のクラッシュで、ひどく肩を痛めてしまったんだ。正直、理想的な体調とは言えない状況でレースに臨むことになったんだよ。それでもテーピングと痛み止め、サポートしてくれた理学療法士のおかげで総合9位で走り切ることができた。もちろん結果には満足していないけれど、この状況の中ではできる限りのことはやったと思うね。フリープラクティスではいいスピードを見せられていたと思うだけに、この結果はがっかりだけど、それができるってことだからね。ギブアップはしないよ。



FANTIC FACTORY RACING MXGP



FANTIC FACTORY RACING EMX

